

第二回 羽ばたく 女性研究者賞

マリア・スクウォドフスカ＝キュリー賞



ポーランドが生んだ偉大な研究者
マリア・スクウォドフスカ＝キュリーは
30代前半に行った研究の成果により
ノーベル物理学賞と化学賞を受賞しました。
彼女のように世界に羽ばたく
若手女性研究者たちを応援します。

募集期間

2022年9月30日(金) > 2022年12月12日(月)
日本時間正午まで

応募条件

- 2023年4月1日時点で博士学位取得後5年程度までの女性研究者*、大学院生(博士後期課程)、これらに相当する方
- 日本国籍を有すること
- 科学技術に関連していれば研究分野は不問

* ライフイベント等による研究活動休止期間を勘案

選考委員



岩崎 明子(委員長)
イェール大学 免疫学 冠教授
Sterling Professor of Immunobiology,
Yale University
ハーワードヒューズ医学研究所 正研究員



岩尾 エマ はるか
Google Cloud
デベロッパーアドボケイト



大栗 博司
東京大学
カリフォルニア数理論物理学研究機構 機構長
カリフォルニア工科大学フレッド・カプリ冠教授、
ウォルター・パーク理論物理学研究所所長



小谷 元子
東北大学
理事、副学長(研究担当)
理学研究科数学専攻 教授



染谷 隆夫
東京大学
大学院工学系研究科長、教授
理化学研究所
主任研究員、チームリーダー



沼田 圭司
京都大学
大学院工学研究科 教授
理化学研究所 環境資源科学
研究センター チームリーダー



原田 尚美
東京大学
大気海洋研究所
国際・地域連携研究センター
教授



日比谷 潤子
聖心女子学院
常務理事
国際基督教大学
名誉教授



Tomasz M. Rutkowski
理化学研究所 革新知能統合
研究センター 研究員
東京大学
リサーチフェロー

表彰内容

最優秀賞 1名 / 副賞 100万円 + ポーランドの研究機関への渡航・滞在費(2023年秋を想定) 奨励賞 2名 / 副賞 50万円

主催：国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)、駐日ポーランド共和国大使館
協賛：日本電子株式会社(JEOL)、ポーランド科学アカデミー
後援：文部科学省、ポーランド教育科学省

【お問い合わせ】 JST ダイバーシティ推進室 (diversity@jst.go.jp)
<https://www.jst.go.jp/diversity/researcher/mscaward/>

